

政策

2

観光・交流



豊かな自然、歴史・文化などの多彩な観光資源や高質な食文化を、効果的なマーケティングによって最大限に生かしながら、県内経済の活性化につなげるとともに、交流を支える交通網の維持・拡充を図ります。また、トップスポーツや質の高い文化芸術に触れる機会の創出に加え、県民自らの活動の場の提供を通じて、誰もが様々な楽しみ方ができるよう盛り上げていきます。

施策

1

「心が動くあきたの観光」を実現する

方向性

- 1 観光産業の経営力の強化
- 2 マーケティングによる効果的なプロモーションの展開
- 3 秋田の特色を生かしたツーリズムの推進
- 4 多様な旅行ニーズに対応した受入態勢の整備
- 5 戦略的なインバウンド誘客の推進

施策

2

「あきたの美酒・美食」のブランド力と販売力を強化する

方向性

- 1 食品製造事業者の競争力の強化
- 2 「食」のブランド化と輸出を含めた販路開拓の強化
- 3 マーケットニーズを先取りした商品開発
- 4 「あきたの食」の発信による関係人口の拡大と販売の促進

施策

3

誇りと賑わいあふれる「スポーツ立県あきた」を実現する

方向性

- 1 スポーツを通じた地域づくりと交流人口・関係人口の拡大
- 2 全国・世界を見据えた競技力の向上
- 3 スポーツを支える組織の充実と人材の確保・育成
- 4 生涯スポーツの推進
- 5 デジタル技術の活用等によるスポーツ環境の整備

施策

4

文化芸術が紡ぐ彩り豊かな秋田を創り出す

方向性

- 1 文化芸術の鑑賞・体験を通じた交流の促進
- 2 文化芸術活動による秋田の魅力の磨き上げ
- 3 次代の文化芸術を担う人材の育成
- 4 文化芸術の魅力発信の充実



施策
5

暮らしと交流を支える 交通ネットワークを構築する

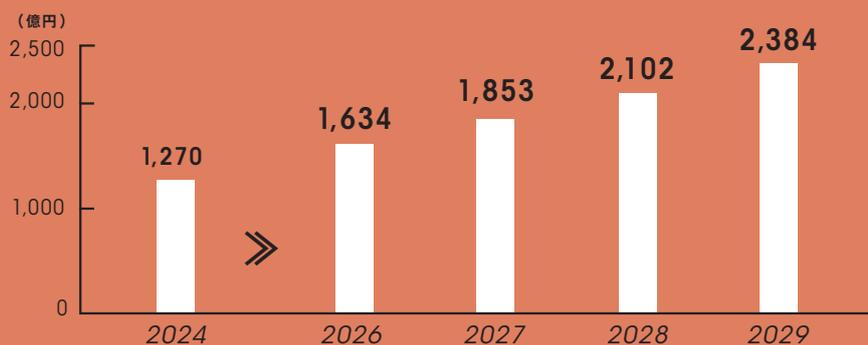
方向性

- ① 住民が利用しやすい地域公共交通ネットワークの形成
- ② 第三セクター鉄道とJRローカル線の持続的な運行の確保と観光利用の促進
- ③ 幹線鉄道の整備の促進とフェリー航路の維持・拡充
- ④ 航空路線の維持・拡充
- ⑤ デジタル技術活用による公共交通等の利便性向上と利用の拡大
- ⑥ 広域交流・物流に不可欠な高速道路等の整備

政策に関する指標

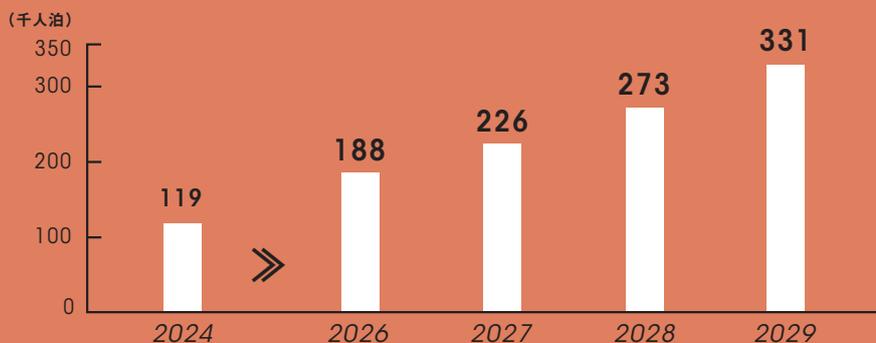
[2024 / 実績値、2026~29 / 目標値]

旅行消費額（国内+インバウンド）



出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査」、「インバウンド消費動向調査」

外国人延べ宿泊者数



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」





「心が動くあきたの観光」を実現する

ターゲットに届く効果的なプロモーションにより、旅行者の心を動かし来訪を促すとともに、秋田ならではの体験コンテンツや快適な受入環境の整備を通じて、訪れた人々に深い感動を与え、四季折々の魅力が心に届くあきたの観光を目指します。



秋田の特色を生かしたアウトドアアクティビティ



インバウンド誘客の推進

方向性 1

観光産業の経営力の強化

[主な取組]

- ① 宿泊施設の高付加価値化や経営効率化など生産性の向上に向けた取組を支援します。
- ② 冬季・グリーンシーズンの需要喚起により通年観光を推進します。
- ③ 観光産業を支える人材の確保・育成と新たな担い手の参画を促進します。
- ④ DMO*や観光協会を中心とした観光地域づくりを支援します。

※DMO: Destination Management Organization(デスティネーション・マネジメント・オーガニゼーション)の略語。地域の「稼ぐ力」を引き出す司令塔として、データに基づく戦略策定や多様な関係者との合意形成を図り、観光地域全体のマネジメントを一体的に担う「観光地域づくり法人」を指す。観光庁が登録制度を設けており、活動の広さに応じ、広域連携DMO、都道府県DMO、地域DMOの3区分がある。

2024	2.72万円	旅行消費単価(日本人)
2026	3.29万円	
2027	3.61万円	
2028	3.98万円	
2029	4.37万円	

観光庁「旅行・観光消費動向調査」

方向性 2

マーケティングによる効果的なプロモーションの展開

[主な取組]

- ① ウェブサイトをリニューアルするほかSNS等を活用したターゲットに届く戦略的な発信を強化します。
- ② 観光情報がウェブ上に「存在し検索や予約ができる」デジタル環境を構築します。

2024	77.3%	「観光情報の内容と量」について「満足」「やや満足」と回答した人の割合
2026	80.0%	
2027	83.0%	
2028	86.0%	
2029	90.0%	

県「秋田県観光統計」

方向性 3

秋田の特色を生かしたツーリズムの推進

[主な取組]

- 秋田の魅力の顕在化とアウトドアアクティビティや地域に根ざした特色ある観光コンテンツの磨き上げを図ります。
- 洋上風力発電や自然環境等を活用したサステナブルツーリズムを推進します。
- 食や文化など多様な分野と観光との連携・融合により交流人口を拡大させます。



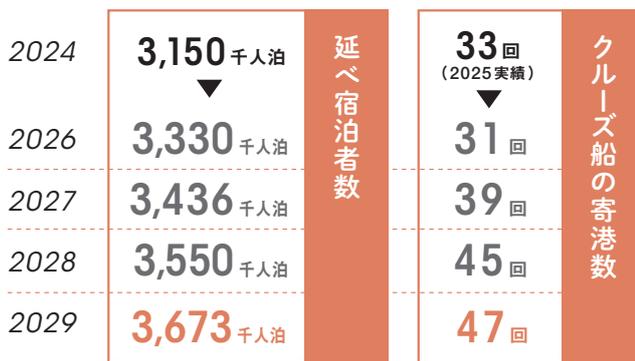
県「秋田県観光統計」

方向性 4

多様な旅行ニーズに対応した受入態勢の整備

[主な取組]

- 新しい旅行スタイルに対応した環境の整備を促進します。
- あらゆる旅行者が楽しめるユニバーサルツーリズムを推進します。
- 二次アクセス情報の充実と発信の強化により旅行者の利便性の向上を図ります。
- クルーズ船の受入態勢を強化し誘客を促進します。



観光庁「宿泊旅行統計調査」

県調べ

方向性 5

戦略的なインバウンド誘客の推進

[主な取組]

- 東アジアや東南アジアのリピーター層をターゲットとした戦略的な情報発信を強化します。
- 冬季アウトドアや文化・芸術等のテーマ別観光に着目した誘客活動を展開します。
- 市場にマッチしたOTA*によるコンテンツの認知度の向上と誘客の拡大を図ります。
- 国際チャーター便の更なる活用により誘客を促進します。



観光庁「インバウンド消費動向調査」

*OTA:Online Travel Agent (オンライン・トラベル・エージェント)の略語。実店舗を持たず、インターネット上で取引を行う旅行会社の総称。

方向性 3

マーケットニーズを先取りした商品開発

[主な取組]

- 1 県内外の消費者に高い訴求性を持つ新商品の発掘とPRを支援します。
- 2 “オリジナル”技術・品種・微生物を活用した付加価値の高い商品の開発を支援します。
- 3 輸出対象国の食の多様性に対応した商品開発を支援します。

2024	86件	総合食品研究センターの技術支援による新商品開発件数
2026	84件	
2027	85件	
2028	86件	
2029	87件	

県調べ

方向性 4

「あきたの食」の発信による関係人口の拡大と販売の促進

[主な取組]

- 1 関心が高い層に向けた総合的なマーケティングを実施します。
- 2 ECサイトでの取引拡大に向けた取組を支援します。
- 3 秋田ならではの食体験を活用した関係人口の拡大に向けた取組を支援します。

2024	660,116千円	県のアンテナショップ、物産展（EC、量販店等）の販売額
2026	710,950千円	
2027	731,950千円	
2028	753,700千円	
2029	775,720千円	

県調べ / ※2024実績にECは含まれていない

3

誇りと賑わいあふれる 「スポーツ立県あきた」を 実現する

「する・みる・ささえる」といった様々な形でスポーツに参画できる環境を整備するとともに、県内アスリートの競技力向上やスポーツを通じた交流人口・関係人口の拡大を図り、誇りと賑わいあふれる地域の実現を目指します。

方向性 1

スポーツを通じた地域づくりと 交流人口・関係人口の拡大

[主な取組]

- 1 トップスポーツチームによる情報発信やスポーツのすそ野拡大に資する取組を促進します。
- 2 新県立体育館の整備により賑わいを創出します。
- 3 スポーツ大会への支援などによりスポーツツーリズムを推進します。
- 4 新スタジアムの整備に向けて取り組めます。



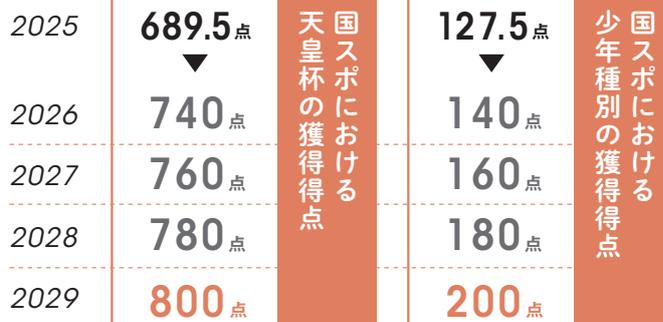
県調べ

方向性 2

全国・世界を見据えた競技力の向上

[主な取組]

- 1 チームAKITA強化・育成システムなどによりジュニア期の育成体制を強化します。
- 2 競技力向上に資するトップレベルの指導者の招へいや育成を支援します。
- 3 女性アスリートやパラアスリートの活動を支援します。
- 4 スポーツ・インテグリティ*の確保・強化に向けて普及啓発や環境整備を推進します。



公益財団法人秋田県スポーツ協会調べ

公益財団法人秋田県スポーツ協会調べ

*スポーツ・インテグリティ: スポーツの「誠実性・健全性・高潔性」を意味し、ハラスメント等のスポーツの価値を損なうあらゆる脅威から守られた、公平でクリーンな状態。

方向性 3

スポーツを支える組織の充実と人材の確保・育成

[主な取組]

- 1 総合型地域スポーツクラブなど地域スポーツ活動を担う団体の活動を支援します。
- 2 スポーツマネジメント人材の確保や資質向上に向けた研修機会の充実を支援します。
- 3 ボランティアマッチングの仕組みづくりと普及啓発を推進します。



県調べ

方向性 4

生涯スポーツの推進

[主な取組]

- 1 多様な主体による日常的なスポーツ習慣づくりを促進します。
- 2 年齢や障害の有無にかかわらず誰もがスポーツしやすい環境づくりを推進します。
- 3 地域と学校部活動が連携・協働したスポーツ環境の整備を促進します。



県調べ

方向性 5

デジタル技術の活用等によるスポーツ環境の整備

[主な取組]

- 1 県内のスポーツに関する情報を集約したウェブサイト充実させるとともに、SNSを活用した発信を行います。
- 2 遠隔からスポーツ指導が行えるシステムを構築します。
- 3 民間資金等を活用したスポーツ施設の管理運営や収益力の向上により持続的なスポーツ環境を確保します。
- 4 アプリなどデジタル技術の活用によりスポーツを楽しむ機会を創出します。

4

文化芸術が紡ぐ 彩り豊かな秋田を創り出す

県民が年齢、障害の有無などにかかわらず、文化芸術に親しむとともに、文化芸術活動を行う環境を整えることで、秋田の魅力の磨き上げや次代を担う人材の育成を図り、秋田の文化芸術の持続的な発展を目指します。



あきたドリームブラスコンサート



若手アーティストによる創作活動

方向性 1

文化芸術の鑑賞・体験を通じた 交流の促進

[主な取組]

- 1 誰もが文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出します。
- 2 秋田民謡の活用など文化芸術により交流人口・関係人口の拡大を図ります。
- 3 あきた芸術劇場ミルハスや県立美術館など県内公立文化施設の利用を促進します。

2024	403,173人
2026	415,000人
2027	420,000人
2028	425,000人
2029	430,000人

文化芸術イベントへの
参加者数（県関与分）

県調べ

方向性 2

文化芸術活動による 秋田の魅力の磨き上げ

[主な取組]

- 1 文化芸術活動の顕彰により創作活動の活性化を図ります。
- 2 公募美術展や音楽コンクール等の開催により活動意欲の向上を図ります。
- 3 身近な発表の場の創出により文化芸術活動を促進します。

2025	23.9%
2026	25.3%
2027	26.8%
2028	28.4%
2029	30.1%

文化芸術活動を行って
いる人の割合

県調べ

方向性 3

次代の文化芸術を担う
人材の育成

[主な取組]

- 1 文化芸術を担う人材の活動機会の充実を図ります。
- 2 若手アーティストや文化芸術活動を支える人材を支援します。

2024	15件 ▼	若手アーティスト等の 育成・支援件数
2026	17件	
2027	18件	
2028	19件	
2029	20件	

県調べ

方向性 4

文化芸術の魅力発信の充実

[主な取組]

- 1 本県ならではの魅力ある文化を題材とした動画を配信します。
- 2 文化芸術団体等が行う情報発信の強化に向けた取組を支援します。

2024	114,866回 ▼	「ブンカDEゲンキチャ ンネル」投稿動画の年間 視聴回数
2026	140,000回	
2027	160,000回	
2028	180,000回	
2029	200,000回	

県調べ

5

暮らしと交流を支える 交通ネットワークを構築する

バスやコミュニティ交通、地域鉄道など住民の足となる地域公共交通の維持・活性化を図るとともに、幹線鉄道や航空路線、フェリー航路等の広域交通網や高速道路の利活用促進、整備・拡充に取り組むことで、誰もが移動しやすい交通体系の構築を目指します。



由利高原鉄道と鳥海山



地域交通を支える乗合バス

方向性 1

住民が利用しやすい 地域公共交通ネットワークの形成

[主な取組]

- 1 市町村や交通事業者等が取り組む地域公共交通の再構築を支援します。
- 2 乗合バス路線やコミュニティ交通の運行を支援します。
- 3 乗務員不足や高齢化への対応、モビリティマネジメントの推進など地域公共交通の維持・活性化に向けた取組を支援します。

2024	225	路線 区域
2026	235	路線 区域
2027	240	路線 区域
2028	245	路線 区域
2029	250	路線 区域

県内市町村における
コミュニティ交通の路線
数及び区域数

県調べ

方向性 2

第三セクター鉄道とJRローカル線の持続的な運行 の確保と観光利用の促進

[主な取組]

- 1 第三セクター鉄道の安全運行に必要な施設や車両の改修・維持を支援します。
- 2 第三セクター鉄道事業の経営安定化に必要な運営費等を支援します。
- 3 沿線観光資源を活用した新たな利用者の掘り起こしを支援します。
- 4 JRローカル線の維持・活性化を支援します。

2024	417	千人
2026	439	千人
2027	443	千人
2028	448	千人
2029	453	千人

第三セクター鉄道の利用者数

93.3%
100%
100%
100%
100%

県内JRローカル線における
平均通過人員が前年度を
上回っている線区の割合

県調べ

県調べ

方向性 3

幹線鉄道の整備の促進と フェリー航路の維持・拡充

[主な取組]

- ① 秋田新幹線新仙岩トンネル整備計画の実現に向けて関係団体と連携します。
- ② 奥羽新幹線・羽越新幹線の整備の促進に向けて沿線県と連携します。
- ③ フェリー秋田航路の旅客利用の促進に向けて県内外への情報発信の強化と各寄港地や他の交通モードとの連携を図ります。
- ④ モーダルシフトの推進等によりフェリー秋田航路の貨物利用を促進します。

2024	33,691人	フェリー秋田航路の旅客 利用者数
	▼	
2026	38,300人	
2027	41,200人	
2028	44,300人	
2029	47,600人	

県調べ

方向性 4

航空路線の維持・拡充

[主な取組]

- ① 秋田空港・大館能代空港の利用を促進するとともに、周辺観光資源の活用により誘客を推進します。
- ② 旅行スタイルの変化に対応した旅行商品の造成を支援するとともに、乗継の利便性が高い地域への重点プロモーションを実施します。
- ③ 新規航空路線の誘致や既存航空路線の拡充に向けて働きかけます。
- ④ 秋田空港・大館能代空港における施設の適切な維持管理や利便性の向上を図ります。

2024	1,219千人	秋田空港国内定期航空 路線の利用者数	195千人	大館能代空港国内定期 航空路線の利用者数
	▼		▼	
2026	1,289千人		218千人	
2027	1,321千人		227千人	
2028	1,354千人		236千人	
2029	1,387千人		245千人	

県調べ

県調べ

方向性 5

デジタル技術活用による 公共交通等の利便性向上と利用の拡大

[主な取組]

- ① 地域公共交通におけるオープンデータやデジタル技術の利活用等を支援します。
- ② 観光利用の拡大に向けた第三セクター鉄道や航空路線など公共交通によるデジタル技術の活用を促進します。

方向性 6

広域交流・物流に不可欠な 高速道路等の整備

[主な取組]

- 1 交流拡大や経済活性化を支える高速道路網の整備を促進します。
- 2 高速道路を補完して広域交流を支える幹線道路網の整備を推進します。
- 3 物流・交流拠点へのアクセス道路の整備を推進します。

